

東京のまちづくり

特集1 東京・江東区 夢の島 秋のわくわくイベント大集合!!!

特集2 「花とみどりの力」がもつ可能性を日比谷から世界に発信 日比谷公園ガーデニングショー2023開催!
秋の六義園 六義園で日本文化に親しむ

特別特集 第3回「無電柱化の日」フォトコンテスト 開催中!



おばけカボチャゴロゴロ



日比谷公園ガーデニングショー2023



六義園 出汐湊

東京・江東区 夢の島

秋のわくわくイベント大集合!!!



新木場&夢の島 わくわくおさんぽアートフェス

貯木場として誕生、木材業の中心地として栄えてきた新木場、ゴミの埋立地からの憩いの場へと生まれ変わった夢の島。

資源活用とエネルギーの再利用を掲げる2つの街が手を取り合い誕生したアートフェス。昨年に引き続き、第二回の開催が決定しました。

木材加工の過程で出た端材を活かした作品展や新進気鋭のアーティストたちによる広い敷地を活かした野外彫刻など、大人も子供も楽しんでいただける展示エリアで街が賑わいます。

マップを片手に散策すると、新木場&夢の島の新たな魅力が見えてきます。

開催期間 2023年9月12日(火)～10月15日(日)

会場 新木場駅周辺

観覧料 無料 (夢の島熱帯植物館会場は入館料がかかります。)

※期間中、謎解きや植物交換会、講習会など各種イベントも開催! 詳細はHPからご確認ください。

問合せ 夢の島熱帯植物館管理事務所 電話: 03-3522-0281

主催 新木場&夢の島わくわくおさんぽアートフェス実行委員会

共催 夢の島熱帯植物館 東京新木場木材商工協同組合



イベントロゴ



イベントの「かんなくずプール」



〒136-0081 東京都江東区夢の島2-1-2 電話 03-3522-0281 http://yumenoshima.jp/index.html



夢の島公園で園芸のリサイクル! 植物交換会 開催

夢の島公園で園芸のリサイクル市を開催します。名付けて「植物交換会」。

「誰かのいらないとあなたの欲しいをつなぐ」園芸SDGsイベント。植物同士の物々交換で育てた人の思いを受け取ってみませんか? 中古園芸用品の無料提供も同時開催します。

開催期間 2023年10月7日(土)、10月8日(日)

会場 夢の島公園 グリーンパーク

参加費 ・100円 (植物をご持参ください) ・中古園芸品引取り、ご提供は無料 ・予約不要

※期間中、同じ場所で「新木場&夢の島わくわくおさんぽアートフェス」の講習会も開催予定。詳細はHPからご確認ください。

問合せ 夢の島熱帯植物館管理事務所 電話: 03-3522-0281

主催 夢の島熱帯植物館



さまざまな植物が持ち込まれます



中古資材は無料!

ハロウィン おばけかぼちゃが植物館に!

ハロウィン向けに前庭にかぼちゃごろごろ

今年も茨城県常陸大宮市の生産者のみなさんに協力をいただき、おばけカボチャの展示を行います。例年、多くの方にハロウィンの衣装をして、ご来場いただいています! また、100個以上のカボチャがある風景は、SNS映えになること間違いなし!

にぎやかハロウィン・パーティー

イベントホールではハロウィンにまつわるパネル展示、フォトスポットもご用意します。

企画展 「ハロウィン・パーティー」

開催期間 2023年10月3日(火)～10月8日(日)

会場 夢の島熱帯植物館 イベントホール 前庭広場

観覧料 無料 (夢の島熱帯植物館は入館料がかかります。)

※期間中、ハロウィンフラワーアレンジメント教室など各種イベントも開催! 詳細はHPからご確認ください。

問合せ 夢の島熱帯植物館管理事務所 電話: 03-3522-0281

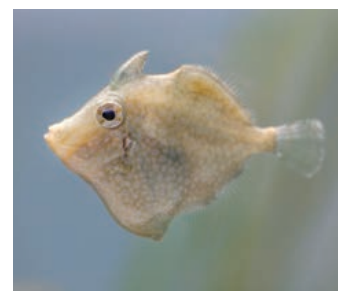
主催 夢の島熱帯植物館



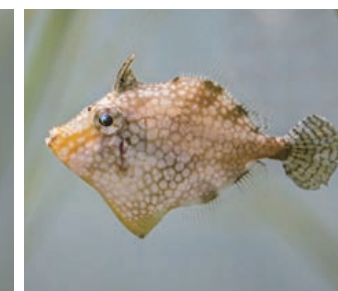
おばけかぼちゃごろごろ



ハロウィンフラワーアレンジメント教室



メスのアミメハギ



オス(婚姻色)のアミメハギ

マヂカに観察! ~アミメハギの求愛行動~

葛西臨海水族園 飼育展示課 教育普及係 津山透

2022年7月に、「東京の海」エリア 特設会場にて特設展示「イキモノマヂカ」が本格オープンしました。生き物をより「マヂカ」に感じることができる展示や、1日2回行われるガイドなどをお楽しみいただけます。

今回は、展示しているアミメハギという魚がみせる「イキ」な姿について紹介します。アミメハギは房総半島より南の、浅い岩礁の海藻が生えているところや、アマモ場などで見ることができます。成魚でも体長はおよそ3~6cmの小さなカワハギの仲間、体には白い網目のような模様があります。アミメハギはイキモノマヂカ内の「タベルノマヂカ」というエリアで展示しています。このエリアでは生き物の「食べる」について紹介しており、ガイドでは実際にエサを食べている様子を間近に観察することができます。特に初夏から秋にかけては、注目していただきたい期間です。アミメハギが繁殖期を迎え、成熟したオスがメスに向かって求愛する様子もご覧いただけます。この時期のオスは「婚姻色」といって体の色が黒っぽく変わります。そんなオスが時折、メスの目の前で体の側面を向け、背ビレのトゲを上下にパタパタと動かし、尾ビレを上下に小刻みに振る行動を見せます。これがアミメハギの求愛行動です。繁殖期にしか見られないアミメハギの「イキ」な姿を、イキモノマヂカでマヂカに観察してみてください。

動物園の“かお”

井の頭自然文化園 オオサンショウウオ

昨年(2022年)11月、広島市の安佐動物公園からやってきました。同園で生まれたメスで、現在10歳です。すっかり水生動物館の水槽にも慣れて、いつも流木の下をすみかにしています。

